

学校運営協議会 議事録

校名	府立りんくう翔南高等学校
校長名	藤田 繁也

開催日時	令和3年2月24日(水)
開催場所	――(新型コロナウイルス感染症感染防止の為、文書開催。)
出席者(委員)	(資料送付・承諾をいただいた委員)
	山口晃・江田優紀・筑紫繁人・田中正視・岡崎裕・寺脇久人
出席者(学校)	――
傍聴者	――
協議資料	(1)平成31(令和元)年度学校経営計画の評価について (2)令和2年度学校経営計画について
備考	

議題等(次第順)

1. 校長挨拶(今年度前半の教育成果を報告)
2. 学校の現状について
 - 学校教育自己診断の結果について
 - 授業アンケートについて
 - 生徒指導の現状について
 - 保健室来室状況、教育相談の状況について
3. 学校経営計画について(協議)
 - 令和2年度学校経営計画の評価について(委員 全員で承認)
 - 令和3年度学校経営計画について(委員 全員で承認)

協議内容・承認事項等(意見の概要)

協議員の意見・感想)

- ・特に翔南祭、体育祭、学習発表会ははじめ本校の特色あるりん翔SORAプロジェクト等の工夫した実施など、厳しい中でもできる形で行事をしていただき、ありがとうございました。(保護者代表)
- ・各家庭のメール登録や教職員のリモート研修など、時宜を得たもの(複数意見)。
- ・このコロナ禍、また教職員の業務が増加している中で、皆様が創意工夫されたり、臨機応変に対応して「生徒を主役」に多岐にわたり努力していることが分かった。今後、時代に合わせたルールや内規の変更など、スピード感をもって学校経営に当たってほしい。
- ・ICTの得意な先生が不得意な先生方に助言するのは、価値があり学校力を向上させる。(学識経験、教育関係者)
- ・厳しいコロナ禍の下、学校一体となった取組みの工夫、チャレンジに対して敬意を表したいと思います。本当にありがとうございました。先生方や職員の皆様のご努力はもとより、生徒たちの頑張りもたたえたいと思います(地域住民)。
- ・アクティブラーニングへの志向は評価できるが、具体的な手立てがやや不明瞭。具体例をご紹介いただくとありがたい。学校行事やボランティア、国際理解等、困難な状況下で最善を尽くされたと思う。いろいろあったが、次年度に期待したい(学識経験者)。

次回の会議日程

日時	令和3年7月 日()00:00～ 日程は後日調整
会場	本校プレゼンテーションルーム